教員免許更新制度の改善に係る検討会議(第2回)

H25.10.8

鹿児島県教育庁教職員課

●地域別学校数 (H校を含む。(分校再掲) (H25.5.1 現在) Number of Schools by Location (As of 1 May 2013)

> 70 24(1)

●規模別小中学校数 (平成25年5月1日現在) (As of 1 May 2013) Distribution of Elementary and Junior High Schools by Number of Classes

全学級数	1 ~ 2	3 ~ 5	6 ~11	12~18	19~30	31~42	計
小 学 校	19	208	176	72	55	5	535
中 学 校	35	83	63	34	18	0	233

●規模別高等学校数 (平成25年5月1日現在) (As of 1 May 2013) Distribution of Senior High Schools by Number of Classes (平成25年度 公立高校第1学年 (第2学年) 学級数は募集定員による。) (単位制は40人換算による。)

全・定				全		日		制				定
第1学年学級数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計	時
計	0	14	16	12	5	6	5	12	1	0	71	2

●複式学級の状況 (平成25年5月1日現在) (As of 1 May 2013)

Situation of Combined Classes

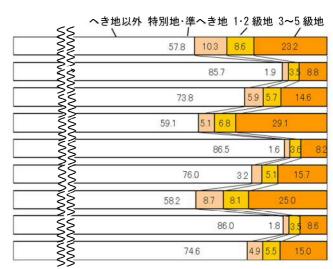
			学校数	学級数
小	学	校	241	509
中	学	校	33	33

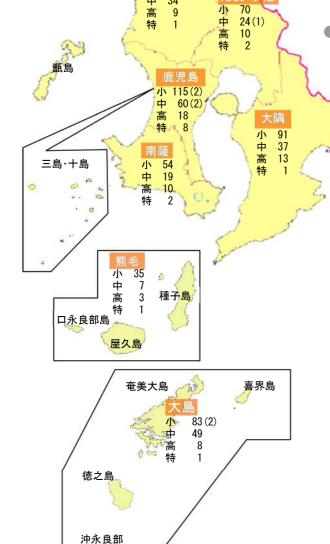
●山村留学・小規模校特認制度実施状況(平成25年5月1日現在) Implementation of Village Exchange Students and Special Approval of Small Schools (As of 1 May 2013)

		Д	1 ‡	寸	留	学	制	度		小	規	模	校	特	認	制」	度
		受入	体制	りあ	IJ	1	受入?	あり		#	削度	あり			受入	あり	
市町村	数				21				9				24				20
学 校	数	小	49	中	14	小	20	中	9	小	99	中	20	小	58	中	16
児童生徒	き数			_	_	小	71	中	24					小	377	中	74

●級地別の割合 (平成25年4月8日現在・休校を除く)

Distribution of Schools by Remoteness of Location(%) (As of 8 Apr 2013)





与論島

<u>平成25年度 学校数,児童・生徒数,学級数,教職員数の状況</u> (各年度とも5月1日現在)

1 学校数

	<u>*X </u>	
学校種	平成24年度	平成25年度
小学校	555 校	535 校
	(うち分校 5 校)	(うち分校4校)
中 学 校	237 校	233 校
	(うち分校3校)	(うち分校3校)
小 計	792 校	768 校
1), 11	(うち分校8校)	(うち分校7校)
高等学校	64 校	64 校
特別支援	16 校	16 校
総計	872 校	848 校
市の 百	(うち分校8校)	(うち分校7校)

2 児童·生徒数, 学級数 (実学級)

学 校 種	区分	平成24年度	平成25年度
小学校	児童数	91, 801	90, 782
小子似	学級数	(461) 4, 579	(482) 4, 534
中学校	生徒数	46, 579	46, 067
中子仪	学級数	(208) 1, 741	(220) 1, 724
小 計	児童生徒数	138, 380	136, 849
7, 1	学級数	(669) 6, 320	(702) 6, 258
高等学校	生徒数	32, 162	30, 891
同寸十仅	学級数	860	836
特別支援	児童生徒数	1, 928	1, 972
付加又版	学級数	516	525
総計	児童生徒数	172, 470	169, 712
神心 百	学級数	7, 696	7, 619

- ※1 小中学校の学級数の()は、特別支援学級の再掲である。
- ※2 高等学校は県立学校分で、専攻科及び定時・通信制の生徒を含む。 学級数には、単位制の開陽高校分は含まない。
- ※3 特別支援学校は、幼稚部及び高等部専攻科を含む。

3 教職員数(配置定数)

(1) 小中・高校・特別支援学校合計

区分	校 長	教 頭	教 諭	小 計	養 養 教 諭	実 習助 手	寄宿舎 指導員	栄養 教諭等	事 務 職 員
25年度	805	848	12, 115	13, 768	834	303	89	(169) 170	(36) 1, 051
24年度	829	866	12, 232	13, 927	845	304	92	(170) 172	(37) 1, 063
増 減	△ 24	Δ 18	△ 117	△ 159	Δ 11	Δ 1	Δ 3	(△1) △ 2	(△1) △ 12

区分	用務員 介助員	汽罐員	船舶	合 計
25年度	(63) 96	1	24	16, 336
24年度	(61) 121	1	24	16, 549
増 減	(2) △ 25	0	0	△ 213

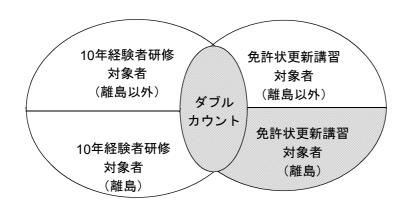
- ※1 栄養教諭等の()は、栄養教諭の再掲である。
- ※2 事務職員の()は、図書館担当の再掲である。
- ※3 用務員・介助員の()は、介助員の再掲である。

教員免許更新制度における「10年経験者研修」の活用の概要

1 「軽減措置」の概要

「10年経験者研修」と「免許状更新講習」の受講時期が重複する者で10年経験者 研修を受講した者は、試験を実施した上で免許状更新講習を受講したものとする。

特例として、離島の学校に勤務する者で免許状更新講習の受講対象者は、10年経験者研修の対象者でなくても10年経験者研修での講座受講を認め、試験を実施した上で免許状更新講習を受講したものとする。



免許状更新講習受講可能者

2 受講状況

第3グループの更新講習受講状況(公立)

			更新講習受講大学等内訳										
	更新		ļ	必修?	湏均	ţ			j	選択領域			
学校種	講習	県教	委	鹿児	島	他県内	県外	県教	委	鹿児	島	他県内	県外
	修了者		内離島				大学		内離島				大学
			勤務者	大	学	大学等	等		勤務者	大	学	大学等	等
幼稚園	31	_	_	2	21	10	_	_	_	2	28	3	_
小学校	515	44	30	37	78	74	19	54	31	40)4	36	21
中学校	292	44	32	19	93	46	9	49	31	20)5	25	13
高等学校	250	32	22	16	35	38	15	32	22	18	33	15	20
特別支援学校	77	9	7		51	14	3	10	7	í	59	4	4
合計	1, 165	129	113	80)8	182	46	145	113	87	79	83	58

(単位:人)

3 「軽減措置」導入の経緯・理由

当県は、離島へき地の小規模校が多いため、離島へき地校に勤務する教員と本土の学校に勤務する教員との間には、大学等で開設される講習を受けるための経費、移動の日数など大きな差が生じることになる。離島勤務者の負担軽減を図るため、庁内において検討を重ね「10年目経験者研修」を「免許状更新講習」に読み替えることとした。

(1) 軽減措置の具体的なしくみ

「10年目経験者研修」の受講対象となっている離島へき地校勤務の教員が総合教育センターの「免許状更新講習」の講座を受講することで、「10年目経験者研修」も受講したとカウントする。また、離島以外の「免許状更新講習」受講対象者で同一年度に「10年目経験者研修」の受講者となっている者についてもカウントする。

(2) 軽減措置のしくみをこのような形にしようと判断した理由や考え方

平成20年11月12日付け20文科初第913号「教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令及び教員免許更新制の実施に係る関係告示の整備等について (通知)」において、その第4 その他1 十年経験者研修をはじめとする現職研修と免許状更新講習の整合性の確保において、次のように示されている。

また、都道府県、指定都市又は中核市の教育委員会において、大学等と連携するなどして免許状更新講習を開設し、当該免許状更新講習を現職研修としても位置づけて実施することも考えられること。

大学で実施される免許状更新講習は、「その時々で教員として必要な資質・能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能の習得を図るため」という趣旨で最新の教育情報に関する事項と学習指導や生徒指導など教育内容の充実に関する事項をその内容として学習指導要領の動向や学習指導改善講座等が実施される。

当県では、「10年経験者研修」を「個々の能力、適正等に応じて、教諭等としての資質の向上を図る」という趣旨で、学校現場での実践的指導力の育成をその内容として行っており、校内における研究授業や課題研修、校外における県総合教育センターでの共通研修・講座選択研修、地域貢献体験研修、他校種参観などを行っている。

当県の「10年経験者研修」の内容は、大学で実施される免許更新講習の内容を 包含していると考えらることから、実施内容を再構築して両方のねらいを十分満 たすようにしたところである。 4 「10年目経験者研修」を「免許状更新講習」に読み替えていることでの問題点

現在のところ受講者の負担が軽減されており、特に問題は生じていない。受講者アンケートでは好評である。

5 当県において、軽減措置を講ぜずに「10年目経験者研修」と「免許状更新講習」と 重複して実施した場合の教員の負担

同一年度に、「免許状更新講習」と「10年目経験者研修」とを受講することとなると、当県の地理的な特性から時間的・経済的な負担が極めて大きいと言わざるを得ない。

当県は、離島へき地の小規模校が多いため、離島へき地校に勤務する教員と本土一般 地校に勤務する教員との間には、大学等で開設される講習を受けるための経費、移動の 日数など大きな差が生じる。

特に、小規模な学校が多いため、代替の教員が限られていることなどから授業時間の確保等で児童生徒への影響も大きい。

6 鹿児島市(中核市)との連携

「10年経験者研修」の実施にあたって、既に鹿児島市とは連携しており、共通研修 (教育の最新事情に関する事項) はそれぞれで実施している。

選択研修(教科指導,生徒指導その他教育内容に関する事項)については相互乗り入れの形で実施していた「10年目経験者研修」を「免許状更新講習」として読み替えるにあたって、その形態をそのままの形で実施している。

7 履修認定試験の審査基準

А	到進日標に照りし,	講省の内谷について	十分に埋解し	<u>(いる</u> と認められる。

B <u>理解している</u> "

 C
 #

 最低限理解している
 #

D " ほとんど理解していない "

※A、B、C段階であった者の履修を認定している。

免許状更新講習の内容

教育の最新事情に関する事項 (12 時間以上,必修)

- ① 教職についての省察
- ② 子どもの変化についての理解
- ③ 教育制作の動向についての理解
- ④ 学校の内外での連携協力についての理解

教科指導,生徒指導その他教育内 容の充実に関する事項

(18 時間以上. 選択)

※ 教諭, 栄誉教諭, 養護教諭等は, 各領域に担当する事項を受講。

免許状更新講習の内容

必修領域

(1日6時間×2日=12時間)

- ① 教育政策の動向と本県教育の課題
- ② 特別支援教育の充実
- ③ 学校を活性化させる学校組織マネジメント
- ④ 教育の情報化とICT活用
- ⑤ 学校教育に関わる教育法令
- ⑥ 児童生徒の発達に関する課題と組織 的対応の在り方
- ⑦ 学校における危機管理
- ⑧ 教育相談・生徒指導の理論と 方法

選択領域

(1日6時間×3日=18時間)

教科指導,生徒指導その他教育内容の充 実に関する事項

① 1日講座(6時間)

小学校,特別支援学校,養護教諭,栄養教諭対象 7講座

道徳,総合的な学習の時間,特別活動,生徒指導,学級経営,学校カウンセリング,情報教育

中学校, 高等学校対象 9講座

道徳,総合的な学習の時間,特別活動,生徒指導,学級経営,学校カウンセリング,情報教育,進路指導

② 2日講座(6時間×2日=12時間) 小学校,特別支援学校,養護教諭,栄 養教諭対象 12講座

中学校, 高等学校対象 19 講座

各教科,特別支援教育,健康教育など

③ 3日講座(6時間×3日=18時間) 中学校,高等学校対象 1講座

体育授業実践講座

平成25年度県総合教育センターにおける免許状更新講習 受講者数

【受講者数(=申請者数)】

(単位;人)

	対象者		パワーアップ	プ研修対象者	離島勤	前務者	受講者総数
		免許状更 新講習対		免許状更 新講習	免許状更新	000000000000000000000000000000000000000	①+2
職種	重・校種	象者	全体	受講者①	講習対象者	受講者②	승 참
	小学校	516	100	23	70	22	45
教	中学校	376	90	23	65	24	47
諭	高等学校	262	72	- 8	35	12	20
	特別支援学校	85	26	3	10	6	9
	養護教諭	73	7	1	13	7	8
	栄養教諭		2				
	実習助手						
	合 計	1312	297	58	193	71	129

(参老)

(多句)							
校種·職種	1 374 14	-1- 324 1-1-	高等	学校	al mir liber Stelli		A =1
島名	小学校	中学校	教諭	実習助手	特別支援学校	養護教諭	合計
甑 島		2					2
獅子島	1						1
種子島	3	2	1		1	1	8
屋久島	1	2	1				4
奄美大島	7	10	6		5	4	32
喜界島	1						1
徳之島	3	4	3			2	12
沖永良部島	6	2	1				9
与論島							0
三島村		1					1
十島村		1					1
合 計	22	24	12		6	7	71

平成25年度県総合教育センターにおける免許状更新講習 修了‧履修認定者数(案)

(単位:人)

						(12.7 ()
	小学校	特別支援学校	養護教諭	中学校	高等学校	合計
修了認定者	38	9	7	43	18	115
履修認定者	7		1	4	2	14
不認定者						
合 計	45	9	8	47	20	129

※ 「修了認定者」→免許状更新講習のすべてが修了した者 (必修領域12時間及び選択領域18時間合計30時間を受講し、認定試験に合格した者)

※ 「履修認定者」→免許状更新講習の一部が修了した者

平成25年度県総合教育センターにおける免許状更新講習講座一覧

【必修領域】小・特・養 平成25年7月22日・23日実施 中・高 平成25年7月29日・30日実施

期日	時間	講座名			
7/22 7/29 7/23 7/30	午前	教育政策の動向と本県教育の課題			
		特別支援教育の充実			
		学校を活性化させる学校組織マネジメント(講義)			
	午後	学校を活性化させる学校組織マネジメント(演習)			
	午前	教育の情報化とICT活用			
		学校教育に関わる教育法令			
		児童生徒の発達に関する課題と組織的対応の在り方			
	午後	学校における危機管理			
		教育相談・生徒指導の理論と方法			

【選択領域】小・特・養 平成25年7月24日~26日実施

		<u>・行・食</u>	<u> </u>
期日	時間	講座番号	講座名
7/24	終日	3001	小学校 道徳
		3002	小学校 総合的な学習の時間
		3003	小学校 特別活動
		3004	小学校 生徒指導
		3005	小学校 学級経営
		3006	小学校・特別支援学校 学校カウンセリング
		3007	小学校•特(小学部) 情報教育
7/25 ~26	終日	3008	小学校 国語
		3009	小学校 社会
		3010	小学校 算数
		3011	小学校 理科
		3013	小学校 音楽
		3014	小学校 図画工作
		3016	特別支援教育 通常の学級における指導・支援
		3017	特別支援教育 専門性に基づく指導・支援
		3018	小学校·特別支援学校 体育授業実践講座 I
		3019	健康教育

【選択領域】中・高 平成25年7月31日~8月2日実施

8/1	【選択領			(25年7月31日~8月2日実施
8/1	期日	時間	講座番号	講座名
8/1 8 3022 中学校 特別活動 3023 中学校 生徒指導 3024 中学校 学級経営 3025 中学校・高等学校 学校カウンセリング 3026 中学校・高等学校 情報教育 3027 高等学校 生徒指導 3028 高等学校 進路指導 3029 中学校 国語 3030 中学校 社会 3031 中学校 数学 3032 中学校 理科 3032 中学校 理科 3033 中学校 外国語 3036 中学校・高等学校 音楽 3036 中学校・高等学校 音楽 3036 中学校・高等学校 家庭 3037 中学校・高等学校 家庭 3038 中学校・高等学校 家庭 3039 高等学校 国語 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 外国語 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 外国語 3045 高等学校 外国語 3045 高等学校 所業	7/31		3020	
8			3021	
8/1 3024 中学校・高等学校 学校カウンセリング 3026 中学校・高等学校 情報教育 3027 高等学校 生徒指導 3028 高等学校 進路指導 3029 中学校 国語 3030 中学校 社会 3031 中学校 数学 3032 中学校 理科 3033 中学校・直等学校 音楽 3034 中学校・高等学校 音楽 3035 中学校・高等学校 素術 3036 中学校・高等学校 家庭 3037 中学校・高等学校 家庭 3038 中学校・高等学校 家庭 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3043 高等学校 外国語 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3022	中学校 特別活動
8/1			3023	中学校 生徒指導
8/1		終日	3024	中学校 学級経営
8/1			3025	中学校・高等学校 学校カウンセリング
8/1			3026	中学校•高等学校 情報教育
8/1 ~2 8/1 ~3035			3027	
8/1 ~2 8/1 ~3036 中学校・高等学校 音楽 3036 中学校・高等学校 美術 3037 中学校・高等学校 家庭 3038 中学校・高等学校における発達障害等のある生徒への指導・支援 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3028	高等学校 進路指導
8/1 ~2 8/1 ~3036 中学校・高等学校 音楽 3036 中学校・高等学校 美術 3037 中学校・高等学校 家庭 3038 中学校・高等学校における発達障害等のある生徒への指導・支援 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3029	中学校 国語
8/1 ~2 8/1 ~3035 中学校・高等学校 音楽 3036 中学校・高等学校 家庭 3037 中学校・高等学校 家庭 3038 中学校・高等学校における発達障害等のある生徒への指導・支援 3040 高等学校 国語 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3030	
8/1 ~2 8/1 ~3035 中学校・高等学校 音楽 3036 中学校・高等学校 家庭 3037 中学校・高等学校 家庭 3038 中学校・高等学校における発達障害等のある生徒への指導・支援 3040 高等学校 国語 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3031	中学校 数学
8/1 ~2 終日 3033 中学校 技術・家庭(技術分野) 3034 中学校 外国語 3035 中学校・高等学校 音楽 3036 中学校・高等学校 美術 3037 中学校・高等学校 家庭 3038 中学校・高等学校 家庭 3039 高等学校 国語 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3032	
8/1 ~2 終日			3033	
8/1 ~2 終日			3034	中学校 外国語
~2 ***ロ 3037 中学校・高等学校 家庭 3038 中学校・高等学校における発達障害等のある生徒への指導・支援 3039 高等学校 国語 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3043 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3035	
~2 ***ロ 3037 中学校・高等学校 家庭 3038 中学校・高等学校における発達障害等のある生徒への指導・支援 3039 高等学校 国語 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3043 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業	8/1	% ⊅ □	3036	中学校・高等学校 美術
3039 高等学校 国語 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業	~ 2	於口	3037	
3039 高等学校 国語 3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3038	中学校・高等学校における発達障害等のある生徒への指導・支援
3040 高等学校 地理歴史 3042 高等学校 数学 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3039	高等学校 国語
3042 高等学校 数学 3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3040	
3044 高等学校 外国語 3045 高等学校 商業			3042	高等学校 数学
3045 高等学校 商業			3044	
			3045	
			3047	高等学校 工業
7/31 ~8/2 終日 3048 中学校·高等学校 体育授業実践講座Ⅱ		終日	3048	

